

共同研究

平成25年度

所属	研究代表者氏名	研究課題名
機械工学科	徳永 仁夫	キュボラ及び木炭製造装置の開発
電気工学科	日高 良和	半導体教育用教材の開発
電気工学科	日高 良和	マテリアルハンドリング装置の研究と設計
電気工学科	成島 和男	次世代シミュレーション技術者教育のための教育用アプリケーション開発
制御情報工学科	三谷 芳弘	調剤薬局における処方箋監査システムの開発
物質工学科	山崎 博人	水熱反応を利用した医薬品含有廃水の無害化に関する研究
物質工学科	島袋 勝弥	真空蒸着法を用いた相関顕微鏡法の基盤技術開発
物質工学科	杉本 憲司	鉄鋼スラグで造成した藻場における生物着生に関する研究
物質工学科	友野 和哲	光応答性Ru錯体をインターカレーとしたMn酸化物薄膜の作製とその吸着挙動の定量化に関する分子動力学計算

平成24年度

所属	研究代表者氏名	研究課題名
機械工学科	内堀 晃彦	マルチラテラル遠隔制御システムの発展的応用研究 -体験実習から卒業研究課題等への展開-
電気工学科	日高 良和	太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT-連携・協同プログラム
電気工学科	岡本 昌幸	山口大学メディア基盤センターサーバ室における省エネルギー化に関する研究
物質工学科	山崎 博人	レジスト用フェノール樹脂の合成及び一般工業用フェノール樹脂の合成
物質工学科	中野 陽一	気体溶解器および微細気泡発生装置による水質浄化に関する研究
物質工学科	中野 陽一	転炉スラグによる藻場基盤材としての基礎的研究(化学的効果検証)
物質工学科	杉本 憲司	転炉スラグによる藻場基盤材としての基礎的研究(物理的効果検証)

平成23年度

所属	研究代表者氏名	研究課題名
機械工学科	藤田 和孝	金属ガラス疲労度に関する研究
機械工学科	内堀 晃彦	空気圧配管の計算モデルの検討
電気工学科	橋本 基	インピーダンス計測による迅速な食品検査装置の開発
電気工学科	日高 良和	製品不良自動検出装置の研究と設計
制御情報工学科	田辺 誠	宇部市交通局路線バス運行案内システムの効率的な運用及び利便性の向上
物質工学科	西野 順也	水酸化マグネシウム焼成法で合成する酸化マグネシウムの物理化学性の検討
物質工学科	山崎 博人	窒素含有水の生物処理の設計
経営情報学科	伊藤 孝夫	ダイアグラム視覚化「道場」による連携教育・研究システム
経営情報学科	伊藤 孝夫	DBID-SPモデルを用いた企業経営戦略の策定に関する研究
経営情報学科	松野 成悟	サプライチェーンにおける企業間関係と企業パフォーマンスとの関連に関する研究
経営情報学科	伊藤 孝夫	
一般科	畑村 学	「日本語コミュニケーション能力」養成プロジェクト

平成22年度

所属	研究代表者氏名	研究課題名
機械工学科	渡邊 大	手洗器・足浴機市場導入構造解析・実証試験
電気工学科	日高 良和	高専・技科大連携教材開発プロジェクト
電気工学科	日高 良和	ロータリーキルン軸ぶれ変形診断装置の研究開発
電気工学科	光本 真一	電力機器における絶縁破壊前駆現象把握に関する研究
制御情報工学科	杉本 信行	足首回転健康器具の安全性能実証試験
制御情報工学科	田辺 誠	宇部市交通局路線バス運行案内システムの効率的な運用
経営情報学科	伊藤 孝夫	企業グループ行動のダイアグラム視覚化による構造・戦略分析と戦略同定
経営情報学科	松野 成悟	グループ経営と企業間連携における情報マネジメントのあり方に関する調査

平成21年度

所属	研究代表者氏名	研究課題名
機械工学科	内堀 晃彦	エジェクタの計算モデルの検証実験
電気工学科	西田 克美	柱上設置型無効電力補償装置の開発(その1)
電気工学科	日高 良和	高専/技科大・技術者教育連続化プロジェクト
電気工学科	日高 良和	回転体変形診断装置の開発
電気工学科	光本 真一	高性能空間電荷測定システムの開発とその利用応用に関する研究
電気工学科	春山 和男	超音波センサを用いた高齢者の安否確認システム
制御情報工学科	田辺 誠	宇部市交通局路線バス運行案内システムの構築及び運用
物質工学科	西野 順也	CO ₂ 光還元触媒に関する研究
物質工学科	山崎 博人	レジスト用フェノール樹脂の合成
一般科	畑村 学	技術者教育における日本語コミュニケーション能力向上メソッドの開発とデータベース化

* 転入者、及び年度途中転出者を含みます。

* 研究期間が年度をまたぐものについては、初年度に記載しています。

* 詳細な情報は本校HPのU-SEARCH(<http://u-search.ube-k.ac.jp/tc-data/>)中の各研究者の「民間企業等からの共同・受託研究費」、および本校刊行物「宇部工業高等専門学校 地域共同テクノセンター News&Reports 25」(P45～P48, P57～P58)をご参照ください。